
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2012年第47週
(11月19日～11月25日)

* 2012年11月28日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成24(2012)年11月29日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2012年47週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		44週	45週	46週	47週		47週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	98	77	87	65	4,096	297	26,018
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
鳥インフルエンザ(H5N1)								
三類	コレラ							3
	細菌性赤痢	1	1	1	2	64	3	197
	腸管出血性大腸菌感染症	4	4	4	2	250	35	3,607
	腸チフス					10	1	31
	パラチフス	1				10		20
四類	E型肝炎		1	1		17	3	105
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	2	1	33	2	155
	エキノкокクス症							13
	黄熱							
	オウム病							6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					3	1	9
	つつが虫病	1			10	14	23	292
	デング熱	3	1	2		53	2	202
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							161
	日本脳炎							2
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ポツリヌス症							3
	マラリア			1	1	22		70
野兔病								
ライム病							10	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		2	1	2	52	20	785	
レプトスピラ症	1				5		28	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		44週	45週	46週	47週	年累計	47週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	3	3	2	169	7	813
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	4	1	2	1	51	2	202
	急性脳炎 *2		1			29		321
	クリプトスポリジウム症					2		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		14	3	161
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	1		22	3	227
	後天性免疫不全症候群	9	7	8	5	413	16	1,263
	ジアルジア症	1	1	1	2	16	1	65
	髄膜炎菌性髄膜炎							12
	先天性風しん症候群						1	3
	梅毒	4	7	7	6	260	3	781
	破傷風				1	5		100
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				10	1	83
	風しん	12	8	14	16	548	43	2,093
	麻しん			3	1	77	5	282
							2012/11/28集計	

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 65件 肺結核 33件、その他の結核 13件、肺結核及びその他の結核 3件、無症状病原体保有者 14件、疑似症 2件、年齢は5歳未満 3件、20代 11件、30代 10件、40代 7件、50代 3件、60代 12件、70代 7件、80代 12件、推定感染地は国内 62件、ネパール 1件、ミャンマー 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 2件、年齢は40代 1件、60代 1件、菌種はソンネ 1件、フレキシネル 1件、推定感染地は国内 1件、インドネシア 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者 1件、無症状病原体保有者 1件、血清型・毒素型はO157 VT2 1件、O121 VT2 1件、年齢は10代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は経口感染 1件、その他(不明) 1件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 患者、年齢は40代、推定感染地はパキスタン、推定感染経路は経口感染であった。

つつが虫病 10件 患者 10件、年齢は20代 8件、30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 10件であった。10件全ての推定感染地は同一地域(静岡県)であり、職業は自衛官であった。共通の感染源(野営訓練)と推測される集団感染事例であった。

マラリア 1件 患者、年齢は40代、病型は熱帯熱、推定感染地はガーナであった。

レジオネラ症 2件 肺炎型 2件、年齢は50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管 2件、年齢は20代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触(同性間) 1件、経口感染又は性的接触(異性間) 1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 C型、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

後天性免疫不全症候群 5件 無症候キャリア 4件、その他 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 3件、不明 2件、推定感染経路は性的接触(同性間) 4件、不明 1件であった。

ジアルジア症 2件 年齢は20代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は経口感染 1件、経口感染又は性的接触(同性間) 1件であった。

梅毒 6件 早期顕症梅毒Ⅰ期 2件、早期顕症梅毒Ⅱ期 1件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 3件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 4件(異性間 3件、性別不明 1件)、その他(不明) 2件であった。

破傷風 1件 臨床診断例、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

風しん 16件 検査診断例 13件、臨床診断例 3件、年齢は10代 1件、20代 6件、30代 3件、40代 3件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 16件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 7件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、その他(不明) 8件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 2件、接種なし 1件、不明 13件であった。

麻しん 1件 検査診断例、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、麻しん含有ワクチン接種歴は接種なしであった。

※ 第46週で報告のあった、〔五類〕風しん 1件は削除された。第43週該当分として、〔五類〕風しん 1件、第46週該当分として、〔四類〕E型肝炎 1件、マラリア 1件、レジオネラ 1件、〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2012年47週

定点種別	対象疾患	2012年					報告医療機関数	定点医療機関数
		44週	45週	46週	47週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	171	173	135	150	0.57	263	264
	咽頭結膜熱	77	115	106	99	0.38		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	373	544	579	521	1.98		
	感染性胃腸炎	1,473	2,463	3,508	4,179	15.89		
	水痘	141	242	239	336	1.28		
	手足口病	103	125	118	124	0.47		
	伝染性紅斑	10	19	9	6	0.02		
	突発性発しん	146	193	155	152	0.58		
	百日咳	11	10	10	2	0.01		
	ヘルパンギーナ	25	26	17	21	0.08		
	流行性耳下腺炎	48	70	67	56	0.21		
	川崎病(注1)	6	3	3	6	0.02		
	不明発しん症(注1)	16	24	20	28	0.11		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	20	39	72	100	0.24	417	419
眼科	急性出血性結膜炎	1		1	2	0.05	39	39
	流行性角結膜炎	15	16	13	14	0.36		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)		3				25	25
	無菌性髄膜炎	4	2	3	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	29	43	32	18	0.72		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1		1	1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)	1						
2012/11/28集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 感染性胃腸炎の定点当り報告数は6週連続で増加した。
- ・ インフルエンザの定点当り報告数は微増した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

14 保健所の 23 医療機関からインフルエンザ迅速キットA型、3 保健所の 3 医療機関からインフルエンザ迅速キットB型、1 保健所の 1 医療機関からインフルエンザ迅速キットA型・B型同時陽性の報告がありました。

港区

- ・ 感染性胃腸炎38名中、ノロウイルス 8名。

台東区

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増えました。

墨田区

- ・ 感染性胃腸炎は、ノロウイルス 1名。
- ・ 水痘は保育園の2歳児クラス。手足口病は水泡が大きめで口周囲に発しんがあるなど、昨年流行したタイプのものが2ヶ所の認証保育園を中心に流行中。

品川区

- ・ 感染性胃腸炎が多く発生しています。

大田区

- ・ いよいよ、風邪のシーズンです。当院では、「胃腸炎」が流行しています。親も感染しているようです。

世田谷区

- ・ アデノウイルス迅速キット陽性 4名。グループ 1名。
- ・ マイコプラズマ感染症は、4歳と7歳の姉妹。

中野区

- ・ 水痘の7人は、他区内の同じ保育園です。

北区

- ・ 感染性胃腸炎の成人女性は、すべて子供からの感染です。

荒川区

- ・ ノロウイルス迅速キット陽性 5名。胃腸炎が多いです。
- ・ 発熱のない嘔吐、下痢症多数。感染性胃腸炎11名中、病原性大腸菌O1、O6、O15、O18、O25 各1名。

板橋区

- ・ 病原性大腸菌O153 1名。アデノウイルス 2名。

練馬区

- ・ 感染症胃腸炎の急な増加。

八王子市

- ・ 咽頭結膜熱は、アデノウイルス(3歳児、6歳児)。感染性腸胃炎は、ロタウイルス(1歳児)、アデノウイルス(2歳児、5歳児)。

南多摩

- ・ 感染性胃腸炎が増加してきています。

多摩小平

- ・ マイコプラズマ肺炎 1名。
- ・ 病原性大腸菌 9名、アデノウイルス腸炎 1名、ノロウイルス腸炎 4名。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年47週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	25	1		15	8			1		
～1歳	44	4	2	222	13	5		43		3
1歳	45	17	9	744	48	41	1	88		3
2歳	22	17	11	394	52	23		13		4
3歳	5	7	31	397	56	17	2	2		1
4歳	3	13	50	382	73	10	1	4		1
5歳	4	10	76	300	27	6	1			1
6歳	2	11	69	239	23	11				1
7歳		5	76	179	12	5				1
8歳		5	66	159	8	2		1		1
9歳		1	32	129	6	2				1
10～14歳		5	73	374	8	2	1			1
15～19歳			4	79						
20～29歳		3	22	566	2				2	3
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	150	99	521	4,179	336	124	6	152	2	21
先週比	15	-7	-58	671	97	6	-3	-3	-8	4

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月		1	3			
～1歳		1	5	1		
1歳		3	10	2		3
2歳	3		3	4		
3歳	4	1	1	5		
4歳	5		1	4		1
5歳	10		1	7		
6歳	9			7		
7歳	10			1		
8歳	6		1	3		
9歳	3		1	5		
10～14歳	2			16		1
15～19歳	1			9		1
20～29歳	3		2	3		
30～39歳				16		6
40～49歳				13	1	1
50～59歳				2		1
60～69歳				1	1	
70～79歳						
80歳以上				1		
合計	56	6	28	100	2	14
先週比	-11	3	8	28	1	1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2012年47週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳	1	
20～29歳	6	
30～39歳	3	
40～49歳	3	1
50～59歳	2	
60～69歳	1	
70～79歳		
80歳以上		
合計	16	1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年47週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1			12	1			1		
中央区		2	2	39	2	3		4		
みなと	3	6	12	76	15	1		6		
新宿区	16		14	73	3	4		1		
文京	1		6	36	2		1	2		
台東			8	74	2	2		1		
墨田区	1		7	33	2	8		1		
江東区	5	5	28	162	16	6		7		
品川区	1	1	5	109	1			2		1
目黒区	1			37	4	1		1		
大田区	6	13	29	322	7	9		9	2	3
世田谷	10		41	381	20	3	1	5		
渋谷区		1	3	82		1		2		
中野区	1	2	15	115	13	1		3		1
杉並	1		12	115	10	4		8		
池袋	3		1	39	1					
北区	2		21	93	7	7		6		
荒川区	4	10	23	63	9	2		7		
板橋区	1	1	3	91	9	2		3		
練馬区		2	19	231	20	10		7		
足立	4	2	17	212	1	11		10		7
葛飾区	4	1	7	124	32	4		3		
江戸川	15	21	25	232	4	5		5		
八王子市	14	9	33	250	30	8	1	2		
町田市	5	4	39	161	12	6		3		4
西多摩	1		7	79	12		1	3		
南多摩	4	1	30	155	19	2		9		3
多摩立川	18	1	37	190	20	3	1	13		1
多摩府中	15	5	32	377	27	11		18		1
多摩小平	13	12	45	216	35	10	1	10		
島しょ										
東京都合計	150	99	521	4,179	336	124	6	152	2	21

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2012年47週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				2		
中央区				2		
みなと						
新宿区	1			2		2
文京						1
台東						
墨田区				3		
江東区	3			10		
品川区						2
目黒区	1			1		
大田区	2		4	2		
世田谷		2	7	8		1
渋谷区	1					2
中野区	4		3	2		1
杉並	4			6		
池袋				2		
北区	5			1		
荒川区			5	3		
板橋区	2		2	2		1
練馬区	1			5		2
足立	3			5	1	
葛飾区	6	1	1	1	1	
江戸川	2			2		
八王子市	10		1	10		
町田市	1		3	1		
西多摩	1	1		2		
南多摩	1		1	3		
多摩立川	3	1	1			
多摩府中	4			9		2
多摩小平	1	1		16		
島しょ						

東京都合計	56	6	28	100	2	14
-------	----	---	----	-----	---	----

	風しん	麻しん
千代田	1	
中央区		
みなと	1	
新宿区	1	1
文京	1	
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区	4	
世田谷	5	
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区	1	
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩	1	
多摩立川	1	
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	16	1
-------	----	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年47週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	0.33			4.00	0.33			0.33		
中央区		0.67	0.67	13.00	0.67	1.00		1.33		
みなと	0.50	1.00	2.00	12.67	2.50	0.17		1.00		
新宿区	2.00		1.75	9.13	0.38	0.50		0.13		
文京	0.25		1.50	9.00	0.50		0.25	0.50		
台東			2.00	18.50	0.50	0.50		0.25		
墨田区	0.20		1.40	6.60	0.40	1.60		0.20		
江東区	0.56	0.56	3.11	18.00	1.78	0.67		0.78		
品川区	0.13	0.13	0.63	13.63	0.13			0.25		0.13
目黒区	0.20			7.40	0.80	0.20		0.20		
大田区	0.46	1.00	2.23	24.77	0.54	0.69		0.69	0.15	0.23
世田谷	0.63		2.56	23.81	1.25	0.19	0.06	0.31		
渋谷区		0.25	0.75	20.50		0.25		0.50		
中野区	0.14	0.29	2.14	16.43	1.86	0.14		0.43		0.14
杉並	0.10		1.20	11.50	1.00	0.40		0.80		
池袋	0.60		0.20	7.80	0.20					
北区	0.29		3.00	13.29	1.00	1.00		0.86		
荒川区	1.00	2.50	5.75	15.75	2.25	0.50		1.75		
板橋区	0.11	0.11	0.33	10.11	1.00	0.22		0.33		
練馬区		0.15	1.46	17.77	1.54	0.77		0.54		
足立	0.31	0.15	1.31	16.31	0.08	0.85		0.77		0.54
葛飾区	0.50	0.13	0.88	15.50	4.00	0.50		0.38		
江戸川	1.25	1.75	2.08	19.33	0.33	0.42		0.42		
八王子市	1.27	0.82	3.00	22.73	2.73	0.73	0.09	0.18		
町田市	0.63	0.50	4.88	20.13	1.50	0.75		0.38		0.50
西多摩	0.13		0.88	9.88	1.50		0.13	0.38		
南多摩	0.44	0.11	3.33	17.22	2.11	0.22		1.00		0.33
多摩立川	1.29	0.07	2.64	13.57	1.43	0.21	0.07	0.93		0.07
多摩府中	0.71	0.24	1.52	17.95	1.29	0.52		0.86		0.05
多摩小平	0.87	0.80	3.00	14.40	2.33	0.67	0.07	0.67		
島しょ										

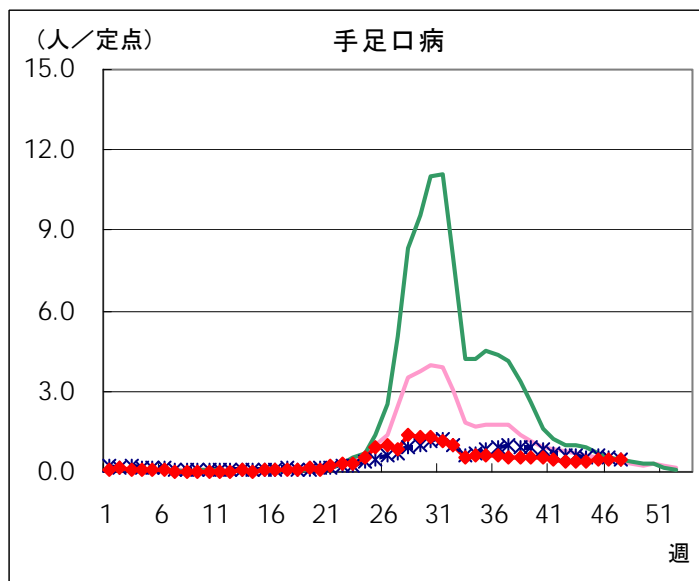
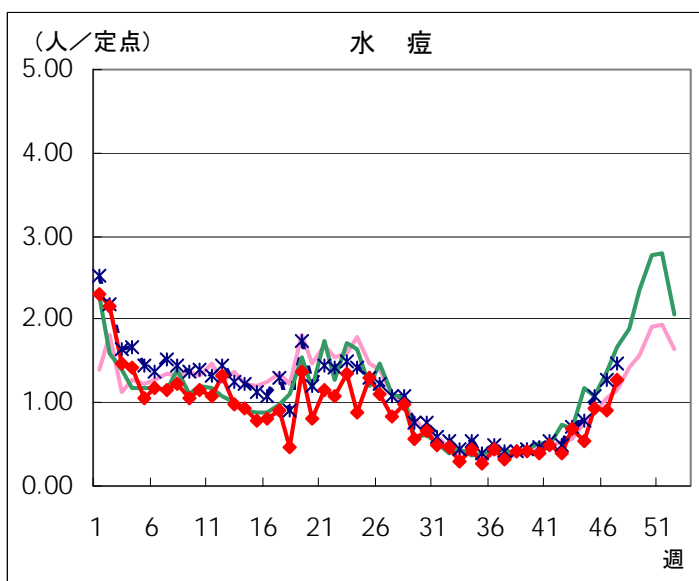
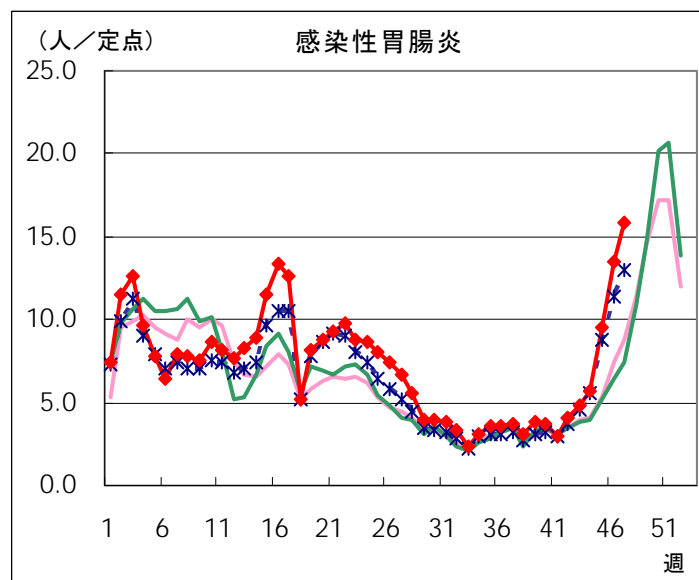
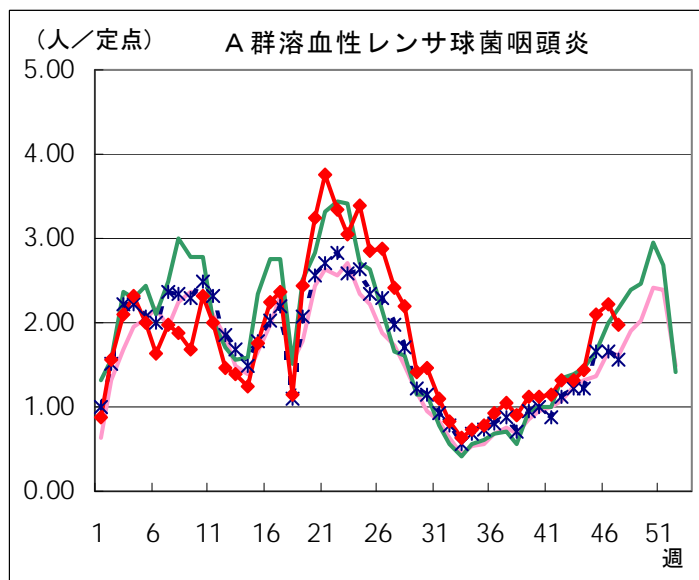
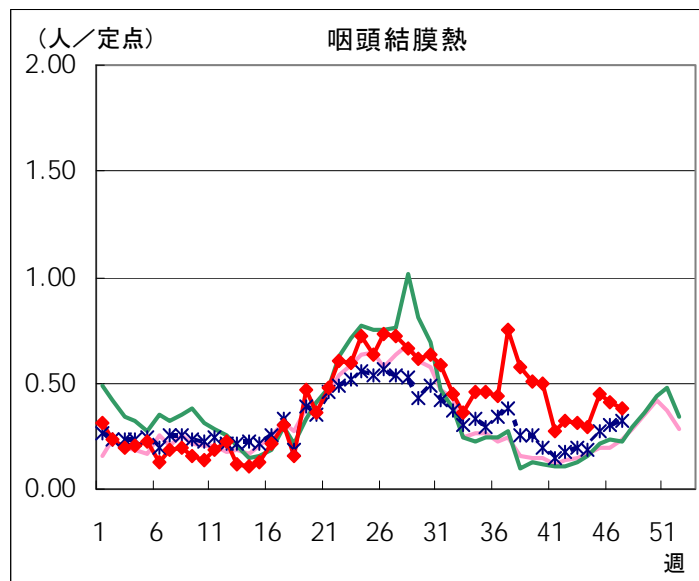
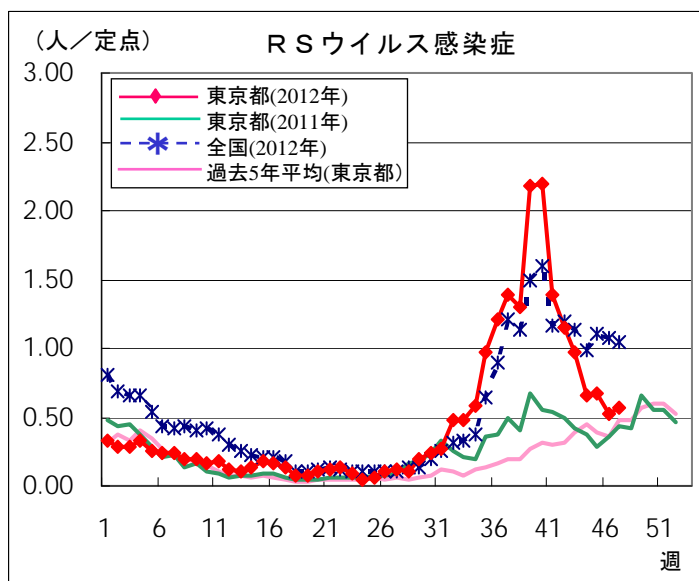
東京都	0.57	0.38	1.98	15.89	1.28	0.47	0.02	0.58	0.01	0.08
-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------

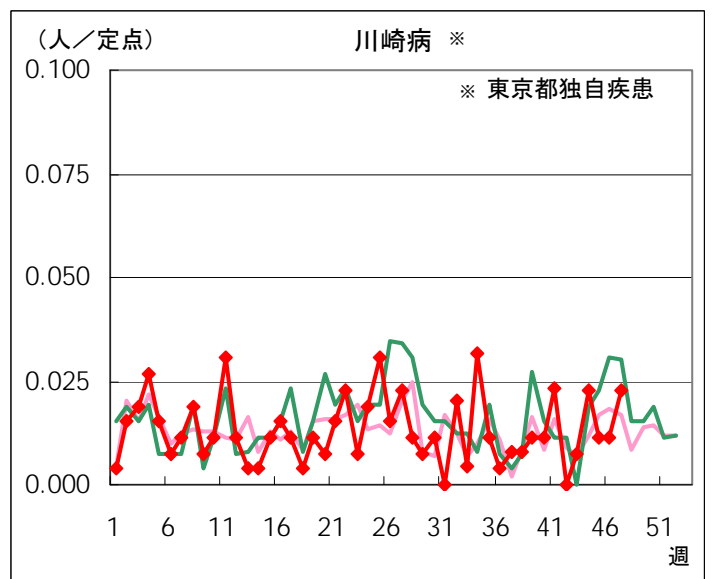
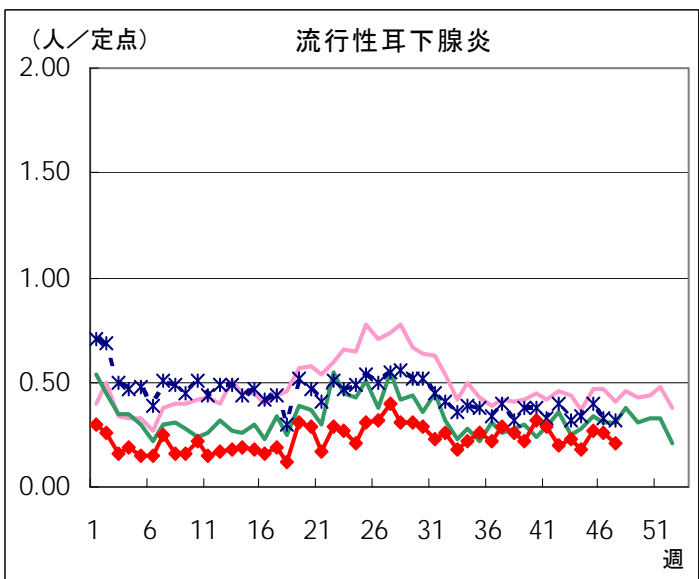
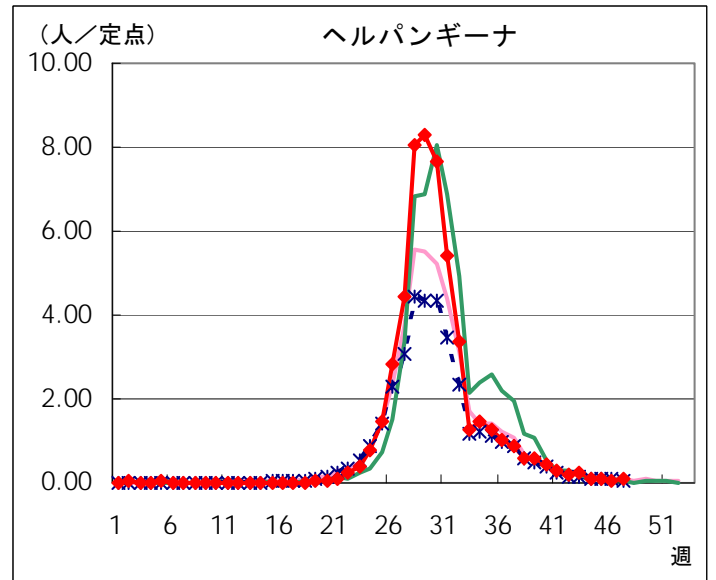
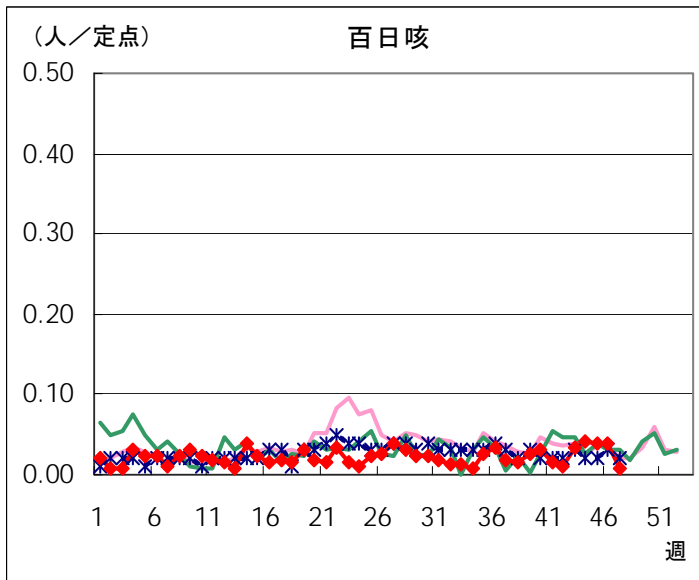
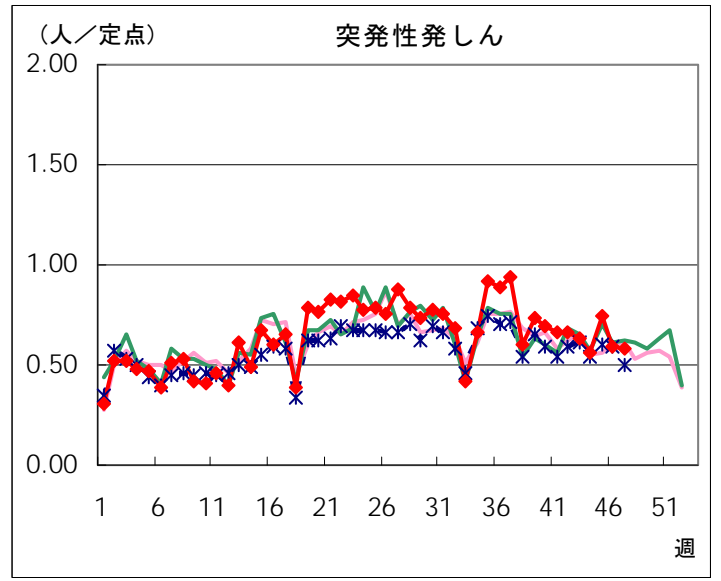
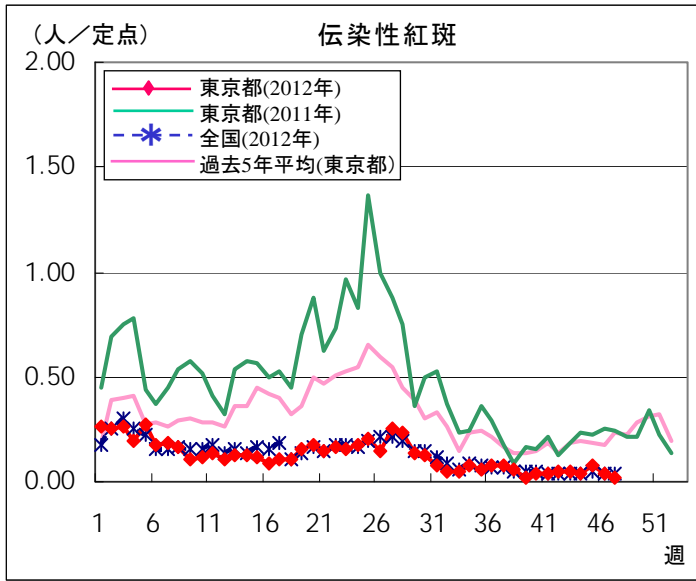
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.50		
中央区				0.40		
みなと						
新宿区	0.13			0.17		1.00
文京						1.00
台東						
墨田区				0.38		
江東区	0.33			0.71		
品川区						2.00
目黒区	0.20			0.13		
大田区	0.15		0.31	0.10		
世田谷		0.13	0.44	0.32		0.50
渋谷区	0.25					2.00
中野区	0.57		0.43	0.18		1.00
杉並	0.40			0.38		
池袋				0.25		
北区	0.71			0.09		
荒川区			1.25	0.43		
板橋区	0.22		0.22	0.13		0.50
練馬区	0.08			0.25		1.00
足立	0.23			0.25	0.50	
葛飾区	0.75	0.13	0.13	0.08	1.00	
江戸川	0.17			0.11		
八王子市	0.91		0.09	0.56		
町田市	0.13		0.38	0.08		
西多摩	0.13	0.13		0.14		
南多摩	0.11		0.11	0.21		
多摩立川	0.21	0.07	0.07			
多摩府中	0.19			0.27		0.67
多摩小平	0.07	0.07		0.70		
島しょ						

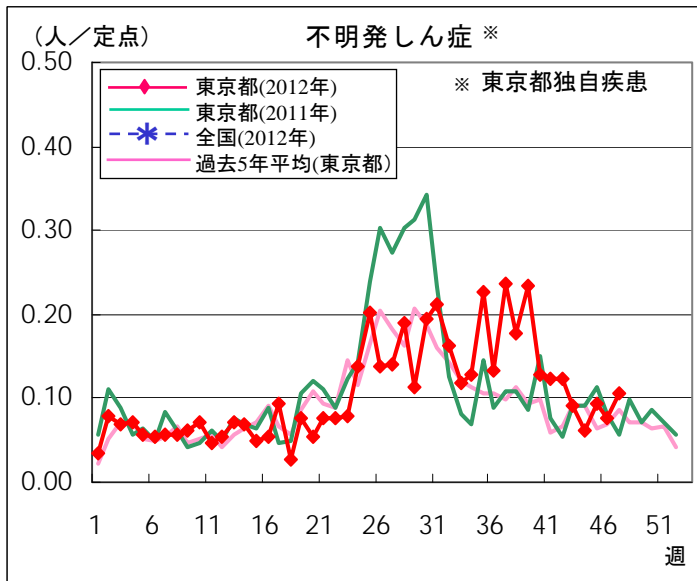
東京都	0.21	0.02	0.11	0.24	0.05	0.36
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年47週現在

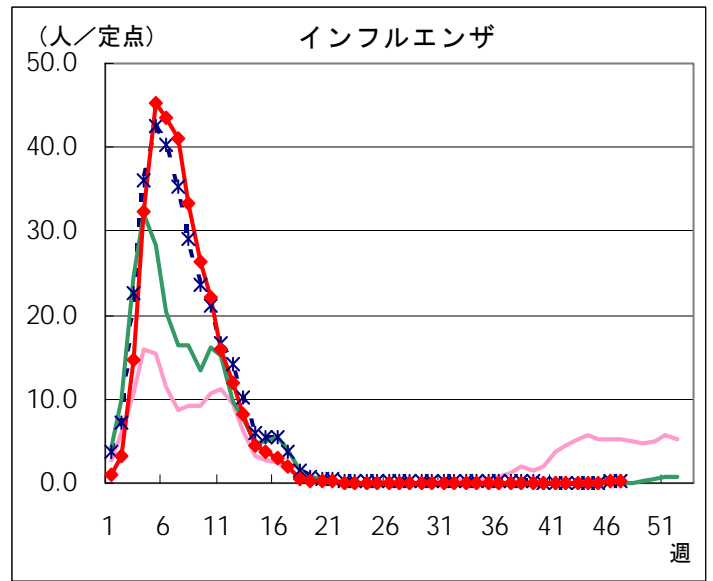
◆ 小児科定点



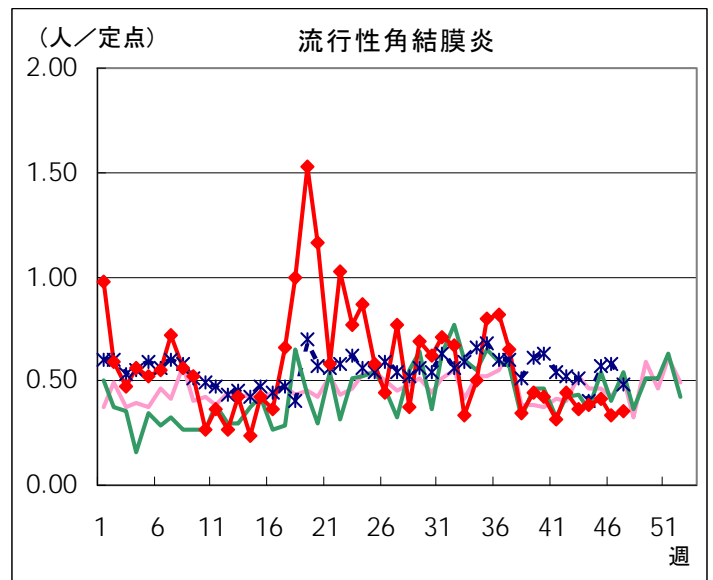
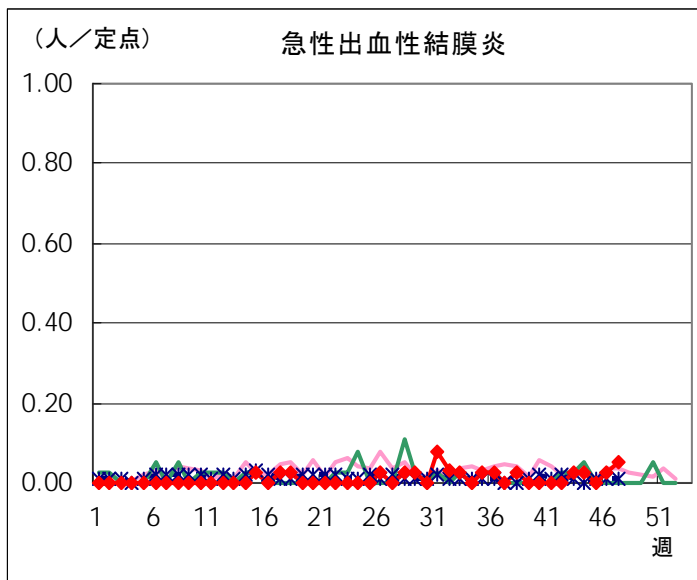




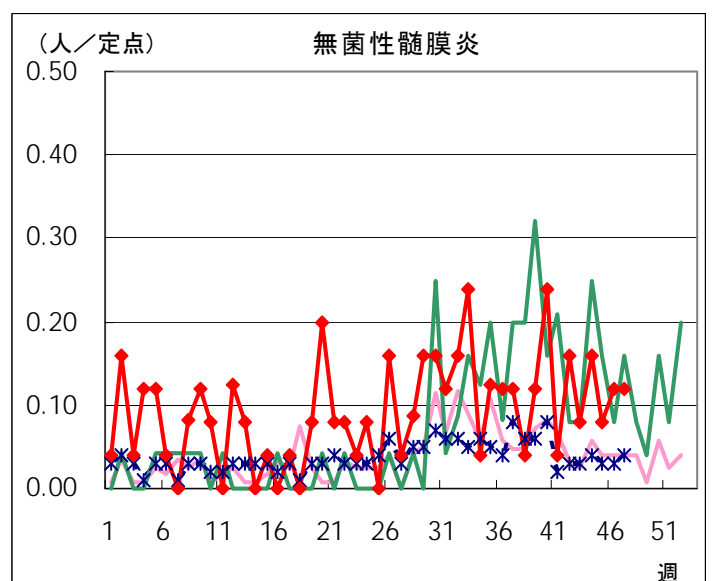
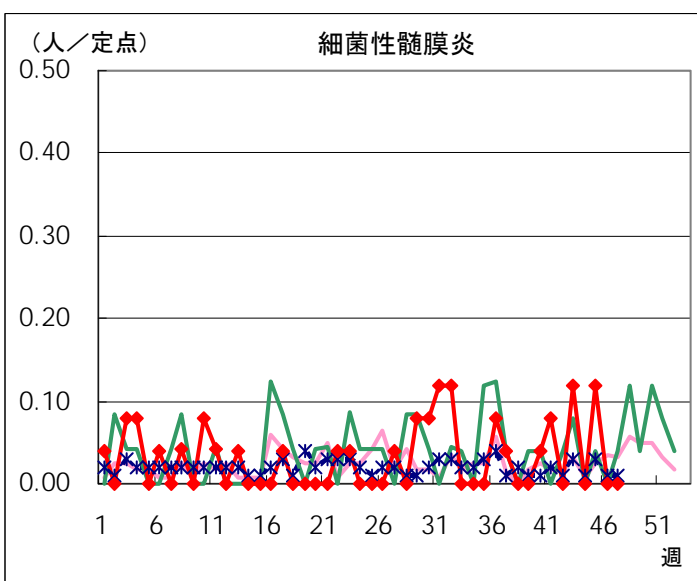
◆ インフルエンザ定点

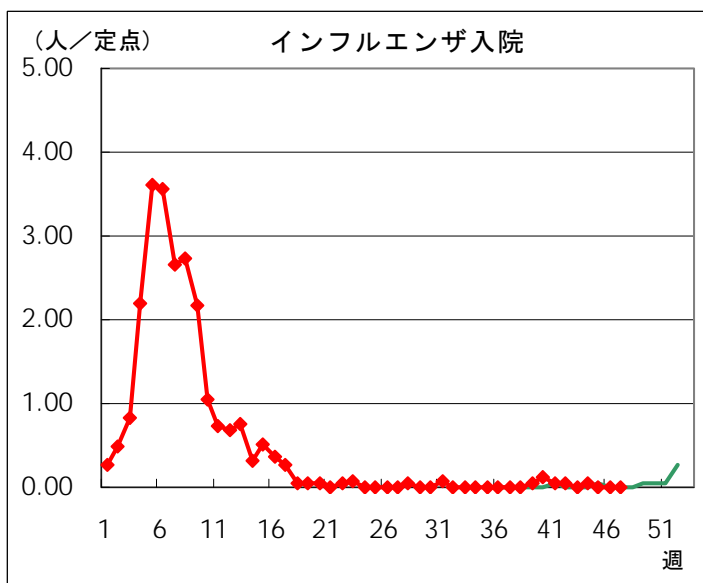
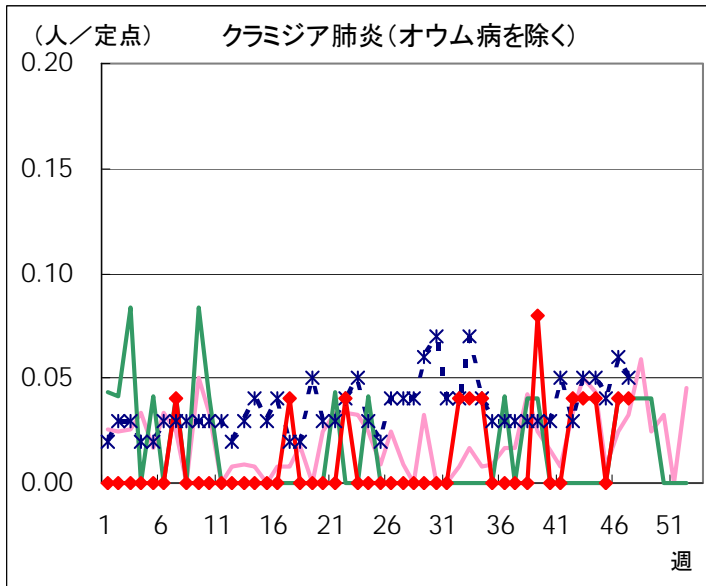
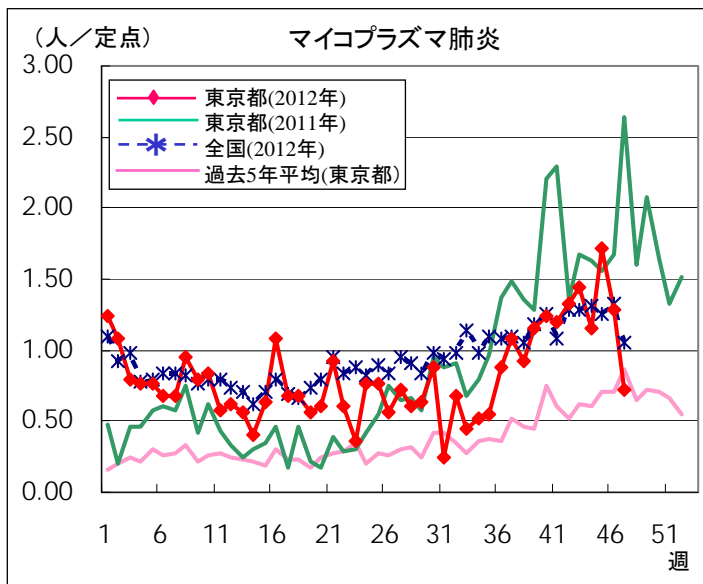


◆ 眼科定点

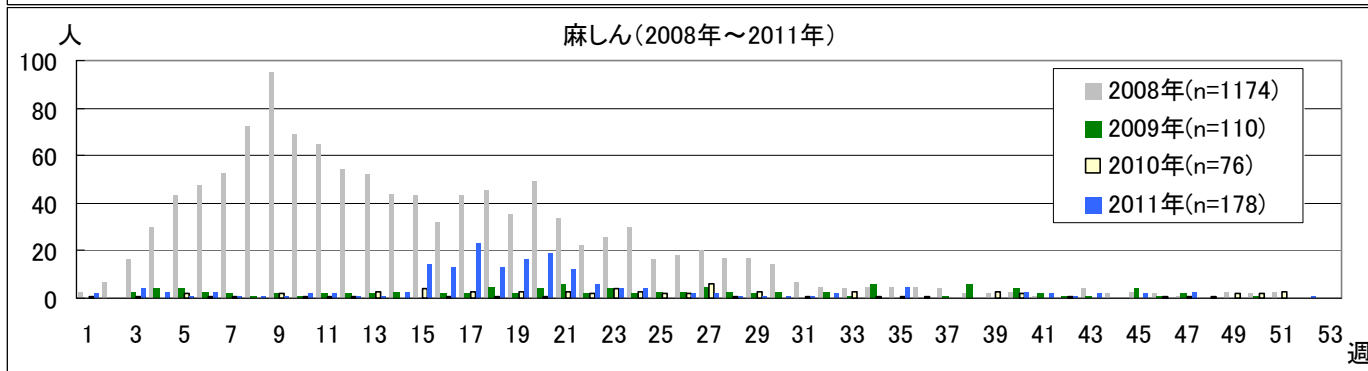
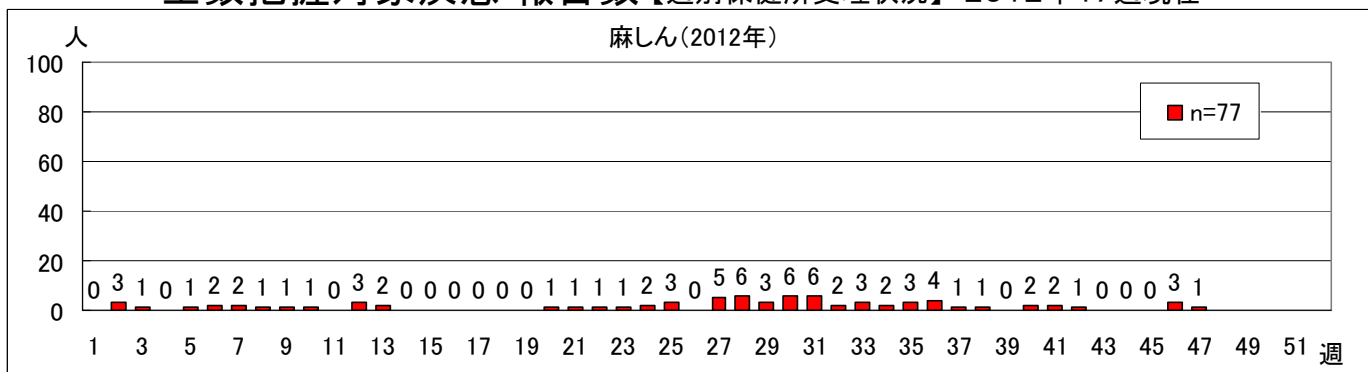


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年47週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
記載なし	紅斑 急性上気道炎	1M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
11/10	細菌性髄膜炎	2M	髄液	エンテロウイルス	
11/16	急性気管支炎	4M	記載なし	ライノウイルス	
11/13	突発性発しん	6M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
11/14	マイコプラズマ肺炎疑い	8M	喀痰	RSウイルス	
11/14	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
11/9	ウイルス性発しん症	11M	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
11/10	ウイルス性発しん症	11M	糞便	エンテロウイルス	
11/7	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II	
11/12	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II	
11/12	記載なし (サイトメガロウイルス感染症疑い、発しん)	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
11/12	手足口病疑い	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
11/12	手足口病	2	記載なし	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
11/12	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
11/9	不明発しん症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
11/9	ウイルス性発しん症	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/14	ウイルス性胃腸炎等	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/15	感染性胃腸炎	4	記載なし	ノロウイルスG II	
11/14	インフルエンザ様疾患 (発熱、関節痛、胃腸炎)	6	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/12	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	EBウイルス	
11/14	インフルエンザ様疾患 (発熱、口内炎)	12	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/8	歯肉口内炎	記載なし	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス 1型	
11/15	突発性発しん(2回目)	記載なし	記載なし	ヒトヘルペスウイルス 6型	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
46週			2	
2012-2013年 シーズン累計**			15	1

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週
ウイルス	アデノウイルス	6	2	3	3	1		3	1
	ライノウイルス	1	2	3	3	6	10	3	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群			1					
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	15	14	8	4	8	4	5	6
	単純ヘルペスウイルス						1		1
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	3	5	3	1	3	5	4	8
	EBウイルス	2	3		1		2	2	1
	サイトメガロウイルス								
	ムンプスウイルス	1		1		1		2	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス		2		1	1			
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	4	1		2	1	2	1	1
	ノロウイルス			1		2	2	5	3
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	3				1		5	2
	インフルエンザウイルスB				1				
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)			1						
その他のウイルス		1			2	1			
細菌	カンピロバクター		1						
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年39週～2012年46週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		16	44	46	27	23	8		2	4	12	1	25	9		1	4	101	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	1	3	3	1		4		1	1	1		3					1	
	ライノウイルス	2	5	10			1						4	4				7	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																	1	
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス		10	5	1	8	3			4	12	1	5	1				14	
	単純ヘルペスウイルス																		2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		
	ヘルペスウイルス6/7		3	1							2		10						16
	EBウイルス	1	2											3					5
	サイトメガロウイルス																		
	ムンプスウイルス					1								4					
	麻疹ウイルス																		
	風しんウイルス																	4	
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		1	10							1								
	ノロウイルス				13														
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	11																		
インフルエンザウイルスB	1																		
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																		1	
その他のウイルス		1	2	1															
細 菌	カンピロバクター				1														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			